

実務で活用できるスキルを1日で習得!!

Zoom
セミナー!!

技術・研究開発部門のエンジニアが身につけるべき必須マネジメント講座
～リーダーシップ・人材育成からコミュニケーションスキルまで～

LIVE+アーカイブ
配信1週間視聴可

◆日 時：2024年2月6日(火) 10:00～17:00 ◆受講料：(消費税等込) 1名:49,500円
◆会 場：WEB受講のみ (Zoomシステム) 同一セミナー 同一企業同時複数人数申込の場合 1名:44,000円
※1週間の録画視聴あり(当日都合の悪い場合は、録画視聴にて受講可能) ◆受講資料：電子テキスト(受講料に含)

リーダーシップスキル、強いコア技術の醸成法、ベンチマーキングスキル、ビジョンとロードマップ作製法、部下の特性のつかみ方、部下のモチベーションアップスキル、説得性のある論理的コミュニケーションスキル、コーチングスキル、ファシリテーションスキルについて、豊富な経験に基づき、事例を交え分かりやすく解説する特別セミナー!!

【講師の言葉】

講師は、これまで33年間企業の研究所に勤務し、製品化プロジェクトをはじめとする様々なマネジメント経験を経て、これら一連のマネジメントスキルを体得してきました。その後、大学に移り、技術マネジメントに関する教育・研究を行ってきました。このような背景をベースに、技術・研究開発部門のマネジメントノウハウを一つのセミナー講座としてまとめました。企業の技術・研究開発部門におけるリーダーの使命は、チームを統率し、もっている技術をコアとして、それをビジネスのつなげることといえます。

本セミナーでは、自身の経験に基づき、技術・研究開発特有の実践的マネジメントスキルを、部下のモチベーションをアップするリーダーシップや人材育成の観点を中心に体系的に習得いただけるよう解説致します。特に、自分が組織のリーダーになったら、まず何をすればいいかをはじめ、具体的な動き方について、さらには、リーダーが持つべきコミュニケーションスキルについて、わかりやすくお話しします。

毎回好評を頂いているセミナーですので、現役のエンジニアの方、あるいは、これからリーダーとなられる予定の方々に、是非ともご参加頂きますようご案内申し上げます。

【受講形式】WEB受講のみ ※本セミナーは、Zoomシステム利用によるオンライン配信となります。

【受講対象】機械、電機、ソフトウェア、自動車、化学、医薬、食品、建設等、製造業の技術・研究・設計・製造・企画部門のご担当の方々、もしくは、プロジェクトリーダー、チームリーダー、主任、課長、部長の職位前段階にある方々を対象としています。

【予備知識】特に必要ありません

- 【習得知識】
- 1) 効果的リーダーシップスキル
 - 2) 強いコア技術の醸成法
 - 3) ベンチマーキングスキル
 - 4) ビジョンとロードマップの作り方
 - 5) 部下の特性のつかみ方
 - 6) 部下のモチベーションアップスキル
 - 7) 論理的な話し方
 - 8) 説得性のあるコミュニケーションスキル
 - 9) コーチングスキル
 - 10) ファシリテーションスキル 他

◆セミナーお申込要領

- 申し込み方法
- ・弊社ホームページの申込欄又は、FAXかE-mailにてお申し込みください。
 - ・折返し、受講票、請求書、会場案内図をお送り致します。
 - ・開催日の8日前以内のキャンセルは、お受け致しかねますので、必要に応じ代理の方のご出席をお願いします。
 - ・開催日の8日前以内のキャンセルの場合、受講料の全額を申し受けます。

- お支払い方法
- 受講料は原則として開催前日までにお支払い願います。経理上、受講料のお支払いがセミナー開催後になる場合は、お支払目をお知らせ願います。振り込み手数料は御社の御負担にてお願いします。

●申込先



(株)TH企画セミナーセンター

〒108-0014 東京都港区芝4-5-11-5 F
TEL:03-6435-1138
FAX:03-6435-3685
E-mail:th@thplan.com

検索 TH企画 → サイト内検索 0206 (開催日)

詳細、その他のセミナーは、ホームページをご覧ください。

<https://www.thplan.com/>

セミナーご案内 関連部署へご回覧願います

◆プログラム◆

【講師】東京農工大学大学院工学府産業技術専攻
名誉教授 工学博士 北原 義典 先生
元 ㈱日立製作所

1. 技術・研究開発部門マネジメントのポイント

- ・ 勤労意欲の本質
- ・ 技術・研究開発現場で求められるリーダーと必要スキル
- ・ リーダーには二通りのタイプがある
- ・ 模倣困難性の条件
- ・ コアコンピタンスとしての技術の育て方
- ・ プロジェクト的組織の重要性
- ・ 差別化戦略
- ・ 課題指向的アプローチの重要性
- ・ 技術を見える形にする
- ・ ベンチマーキング
- ・ 定量化しにくい量も数字で表す

2. リーダーシップスキル

- ・ リーダーシップスタイルを知っておく
- ・ これからの変革型リーダーシップ
- ・ 自分が組織やプロジェクトのリーダーになったら
- ・ ビジョン、ロードマップの重要性と作り方
- ・ 組織内体制の構築の仕方
- ・ 部下の強み弱みをつかむ
- ・ 実行計画の策定方法
- ・ 進捗管理のポイント
- ・ テレワークでのプロジェクトマネジメント
- ・ 組織の規模とマネジメント
- ・ 部下の評価方法

3. 人材育成スキル

- ・ 人材育成の目的
- ・ 技術・研究開発部門人材育成のポイント
- ・ 指示・命令の仕方
- ・ 権限の委譲
- ・ 部下の褒め方と叱り方
- ・ 技術・研究開発部門現場で求められる人材
- ・ 年上の部下とかなり年下の部下

4. リーダーのもつべきコミュニケーションスキル

- ・ 組織運営とコミュニケーションスキル
- ・ 伝わるコミュニケーションの構造
- ・ モチベーションを高めるコミュニケーションスキル
- ・ 論理的に話すスキルを身につけるにはこうする
- ・ 部下をやる気にさせる言葉とやる気をそぐ言葉
- ・ コーチングスキルを身につける
- ・ 議論をさばくファシリテーションスキルを身につける
- ・ 論点の把握 ・ 発言の引き出し
- ・ 対立の制御 ・ 議論の方向づけ
- ・ 結論導出 ・ 聴衆の前で話す
- ・ あがらない方法 ・ 説得力のある顔の動かし方
- ・ 単調にならないために

質疑・応答

【受講者の声】

- ・ やほりというべきか、マネジメント(人間を動かす)にはコミュニケーション力が必要だということをつくづく感じました。自分自身、取り組みや、改める必要のあることが山ほどあり、頭の痛いセミナーでした。コーチングについて、例題もありよく理解が出来ました。
- ・ 部門のビジョンを立てて目標と施策へ落とし込むことや、人の活かし方について参考になりました。ロールプレイに参加できたことも実践的で良かったと思います。
- ・ 原則、実践ともよくわかりました。ツールの具体的な使い方も新しい発見がありました。
- ・ わかりやすく、だいたい理解できたように思います。実践できるようにがんばりたいと思います。

●申込書・2024年2月6日(火)「技術・研究開発部門のエンジニアが身につけるべき必須マネジメント講座」

会社名	〒	住所
TEL		FAX
正式所属		正式所属
受講者名		受講者名
E-mail		E-mail
振り込み 予定		通信欄